

平成30年度 秋田県中央地区介護支援専門員協会 事業報告

1. 総括

平成30年度は、日本協会主催の伝達研修等への派遣、各圏域の行政や関係団体への委員派遣等をおこない、介護支援専門員が求められている役割・責任を果たすための知識や情報を得て、研修会等の場で会員に伝達することができた。

協会の主な活動である研修事業では、介護保険制度に関すること、資質向上を目的とした研修、災害時の対応について等、様々なジャンルで幅広く企画した。他にも各圏域での研修事業も多く開催し、各圏域での同職種、他職種間の関係構築・連携の促進につながったものと思われる。他団体との共催研修や研修会への講師派遣、イベントへの協力依頼もあり、職能団体としての認知度も高くなってきている事を感じる。活動の中で特に変化を感じたのは、協会役員にとどまらず、会員が関係団体との情報交換の場に参加し、協会員の一人として役割を持って活動していただけたことである。会員一人一人が専門職としての意識を持ち、職能団体の一員として様々な活動に参画することで活動の広がりがみえた。

広報部会では、協会ホームページやフェイスブック等の活用により、多くの情報を発信してきた。しかし、協会の活動を会員に伝える場面が少なかったようにも感じる。多くの会員が、協会の活動を知り、活動を活性化させるためにも「協会活動の見える化」は今後もすすめていきたい。

会員増強の面においては、研修会等の場で入会についての情報提供を積極的におこない、会員獲得に向けての働きかけも行った。新規入会は41名、退会者17名であり、会員数は293名と前年度比で24名増につながった。

2. 事業実施内容

1. 会議の開催

①通常総会

期 日	平成30年 5月12日 (土)
会 場	秋田テルサ5階 第1会議室
議 案	議案第1号 平成29年度事業報告及び収支決算報告 平成29年度会計監査報告 議案第2号 平成30年度事業計画案及び収支予算案

2. 役員会の開催

〔第1回〕

期 日	平成30年 4月11日 (水)
会 場	中央シルバーエリア内 御所野交流センター
案 件	1) 総会・第1回研修会について 2) その他

〔第2回〕

期 日	平成30年 7月10日 (火)
会 場	中央シルバーエリア内 御所野交流センター
案 件	1) 第2回研修会について 2) 各種研修会への派遣について 3) その他

〔第3回〕

期 日 平成30年12月 3日 (月)
会 場 中央シルバーエリア内 御所野交流センター
案 件 1) 第3回研修会について
2) 臨時総会および研修会・役員改選について
3) その他

〔第4回〕

期 日 平成31年 1月16日 (水)
会 場 中央シルバーエリア内 御所野交流センター
案 件 1) 役員改選について
2) その他

3. 部会の開催

研修部会

〔第1回〕

期 日 平成30年 7月10日 (火)
会 場 中央シルバーエリア内 御所野交流センター
案 件 1) 第2回研修会について
2) その他

〔第2回〕

期 日 平成30年12月3日 (月)
会 場 中央シルバーエリア内 御所野交流センター
案 件 1) 第3回研修会について
2) その他

4. 監事会の開催

期 日 平成30年 4月11日 (水)
会 場 中央シルバーエリア内 御所野交流センター
内 容 平成29年度事業報告及び決算監査について

3. 研修会等の開催

〔第1回〕 中央地区介護支援専門員協会主催

期 日 平成30年 5月12日 (土)
会 場 秋田テルサ5階 第1会議室
出 席 117名
内 容 「介護報酬改定の詳細解説」
講師：秋田県介護支援専門員協会 副会長 小原秀和 氏

〔第2回〕 中央地区介護支援専門員協会主催

期 日 平成30年 8月17日 (金)
会 場 中央シルバーエリア「多目的ホール」
出 席 90名
内 容 「災害支援ケアマネージャー養成研修報告会」
講師：光峰苑居宅介護支援センター 三浦秀己 氏
なないろ居宅介護支援センター 畠山北光 氏

[第3回] 中央地区介護支援専門員協会主催
期 日 平成30年11月29日(木)
会 場 秋田県ゆとり生活創造センター「遊学舎」
出 席 79名
内 容 「実践できるスーパービジョンのコツ」
講師：東北福祉大学 総合福祉学科 教授 田中 尚 氏

[第4回] 中央地区介護支援専門員協会主催
期 日 平成30年 2月16日(土)
会 場 中央シルバーエリア「多目的ホール」
出 席 29名
内 容 「ケアマネ協会に期待すること」
～グループワーク形式の懇談会～
進行：秋田県中央地区介護支援専門員協会 研修部会員

《秋田市地区》

□新任向けスキルアップ研修会『秋田けあまね塾』（3年未満のケアマネージャー対象）

第1回

期 日 平成30年 8月29日(水)
会 場 秋田県ゆとり生活創造センター 遊学舎
参 加 22名
内 容 『ケアマネージャーが押さえるべき基本について』
～ケアプラン・記録・サービス担当者会議など
悩み・不安事を一緒に解消します～

第2回

期 日 平成30年9月29日(水)
会 場 秋田県ゆとり生活創造センター 遊学舎
参 加 22名
内 容 『社会資源の活用方法について』
～権利擁護・高齢者虐待・生活困窮者など
どこの誰に相談すれば良いかお伝えします～

第3回

期 日 平成30年10月10日(水)
会 場 秋田県ゆとり生活創造センター 遊学舎
参 加 22名
内 容 『医療連携のポイントについて』
～入退院時に確認すること、医療とスムーズに
連携する方法をお伝えします～

□グループスーパービジョン研修（3年以上のケアマネージャー対象）

期 日 平成30年 8月24日(金)、9月28日(金)、10月26日(金)
会 場 中央市民サービスセンター センターズ
参 加 4名(定員5名)

《男鹿潟上南秋地区》

第1回 秋田県中央地区介護支援専門員協会・秋田県薬剤師会中央支部共催
期 日 平成30年9月15日(土)
会 場 男鹿市民ふれあいプラザ ハートピア
参 加 介護支援専門員7名、薬剤師10名
内 容 『ケアマネージャーが服薬課題で行う連携』
講師：南秋田在宅ケアセンター 岩谷淳志 氏

第2回 秋田県中央地区介護支援専門員協会・秋田県薬剤師会中央支部共催
期 日 平成30年10月20日(土)
会 場 潟上市昭和公民館
参 加 介護支援専門員10名、薬剤師10名
内 容 『ケアマネージャーが服薬課題で行う連携』
講師：南秋田在宅ケアセンター 岩谷淳志 氏

《本荘由利地区》

第1回 秋田県中央地区介護支援専門員協会・秋田県薬剤師会中央支部共催
期 日 平成30年10月6日(土)
会 場 由利本荘市 本荘第一病院
参 加 50名
内 容 『地域包括ケアシステムの推進のために
～職能を理解し連携について考える～』
講師：由利本荘市地域包括支援センター センター長 大平久美子氏
秋田県薬剤師会地域包括ケア推進委員会委員長 佐藤 一実氏

4. 会議・研修等への派遣

[日本介護支援専門員協会関係]

- ・日本介護支援専門員協会代議員 委員派遣(長澤利一) 30/6/30
- ・災害支援ケアマネージャー養成研修会 委員派遣(松本慶一) 30/9/22、9/23
- ・ケアマネジメント実務の手引き伝達研修会
介護保険施設部会 委員派遣(西山まゆみ) 31/2/23
地域包括支援センター部会 委員派遣(星 佳子) 31/2/24

[秋田県介護支援専門員協会関係]

- ・広報部会 委員派遣(西山まゆみ、工藤寿廣) 31/3/16
- ・研修部会 委員派遣(岩谷淳志、長澤利一、大滝和枝)
30/5/26、7/16、31/3/16
- ・調査研究部会 委員派遣(畠山北光、嵯峨善行、武田貴康) 31/3/16
- ・相談部会 委員派遣(鈴木信久、綿貫 哲、川俣澄人) 31/3/16

[秋田県関係]

- ・秋田県福祉保健人材、研修センター運営委員会 委員派遣(長澤利一) 31/3/15
- ・秋田介護労働懇談会 委員派遣(長澤利一) 31/3/25
- ・介護予防従事者研修会 講師派遣(長澤利一、大滝和枝、岩谷淳志) 30/10/29
- ・主任介護支援専門員指導力等向上研修会 (長澤利一、大滝和枝、岩谷淳志)
30/9/1、9/29、10/27

〔秋田市関係〕

- ・秋田市社会福祉審議会（高齢者専門部会） 委員派遣（照井寿和）
30/5/30、31/2/14
- ・秋田市地域密着型サービス運営協議会 委員派遣（照井寿和）
30/7/6、30/10/31
- ・秋田市地域包括支援センター運営会議 委員派遣（照井寿和）
30/7/31、30/11/29、31/2/18
- ・秋田市高齢者虐待防止連絡協議会 委員派遣（荒谷 亨） 30/7/26
- ・秋田市認知症施策検討委員会 委員派遣（綿貫 哲）
30/7/24、11/26、31/3/25
- ・秋田市在宅医療介護連携推進協議会 委員派遣（綿貫 哲）
30/7/10、12/19、31/3/18
- ・秋田市在宅医療介護連携推進協議会 多職種連携推・研修部会 委員派遣（綿貫 哲）
30/6/6、30/10/25
- ・秋田市介護認定審査会 委員派遣（長澤利一、綿貫 哲、照井寿和、川浪妙子）
- ・市立秋田総合病院 認知症疾患医療連携協議会 委員派遣（荒谷 亨） 30/7/12、31/2/20
- ・緑ヶ丘病院 認知症疾患医療連携協議会 委員派遣（星 佳子） 30/7/18/、31/3/6

〔本荘由利地区関係〕

- ・由利地域保健医療福祉協議会地域医療推進部会 委員派遣（大滝和枝） 31/3/7
- ・秋田県由利地域医療・介護・福祉連携促進協議会 委員派遣（大滝和枝） 30/8/8、31/3/7
- ・由利本荘地域包括ケア推進委員会 委員派遣（大滝和枝）
30/5/23、10/3、31/3/13
- ・由利本荘市認知症等高齢者見守り SOS ネットワーク推進委員 委員派遣（大滝和枝） 30/7/5、31/2/28
- ・厚生労働省との意見交換会 委員派遣（松本慶一） 30/7/6

〔秋田県社会福祉協議会関連〕

- ・介護支援専門員研修委員会 委員派遣（長澤利一） 30/5/9、12/7

- ・介護支援専門員実務研修 講師派遣
- ・介護支援専門員専門研修（専門研修課程Ⅰ） 講師派遣
- ・介護支援専門員専門研修（専門研修課程Ⅱ） 講師派遣
- ・介護支援専門員更新研修 講師派遣
- ・主任介護支援専門員研修 講師派遣
- ・主任介護支援専門員更新研修 講師派遣

〔講師派遣〕

- ・秋田県看護協会 講師派遣（綿貫 哲）
看護師職能交流会「病院と介護施設、在宅をつなぐ切れ目のない看護・介護の連携」
期 日 平成30年11月17日

- ・秋田県リハビリテーション専門職協議会 講師派遣（岩谷淳志）
多職種連携セミナー「地域包括ケアシステムにおける多職種連携推進フォーラム」
期 日 平成30年10月13日

- ・秋田市 講師派遣（三浦秀己）
『在宅医療・介護に関する市民講演会』
介護サービスの実際～ケアマネージャーの講話～
期 日 平成30年10月10日（木）

〔他団体研修会の後援〕

- ・At Home 介護と医療と在宅をつなぐ会
市民公開講座「住民がつくる秋田」～共に考え・共に生きる～
『最期を自分らしく迎えるために』
平成30年10月20日

- ・秋田市在宅医療・介護連携センター主催
平成30年度秋田市在宅医療・介護連携セミナー

〔その他〕

- ・秋田県薬剤師会との会議
期 日 平成30年7月10日（火）
会 場 秋田県総合保健センター
案 件 1）中央地区介護支援専門員協会（由利本荘地区）共催研修会について
- 期 日 平成30年8月28日（火）
会 場 秋田県総合保健センター
案 件 1）中央地区介護支援専門員協会（男鹿南秋瀬上地区）共催研修会について
- 期 日 平成30年10月4日（木）
会 場 秋田県総合保健センター
案 件 1）中央地区介護支援専門員協会 共催研修会の振り返りについて
- ・介護福祉士会主催 介護フェア
期 日 平成30年10月8日（月）
会 場 アルヴェ
内 容 相談ブース担当

平成30年度秋田県中央地区介護支援専門員協会
収支決算書

自 平成30年 4月 1日
至 平成31年 3月31日

収入の部

(単位:円)

科 目	予算額(A)	決算額(B)	比較増減(△) (A)-(B)	備 考
1. 会費収入	2,304,000	2,338,500	34,500	継続会員 7,500 × 252名 = 1,890,000 新規会員 8,500 × 41名 = 348,500 賛助会員 31,000 × 3団体 = 93,000 6,000 × 1名 = 6,000 (個人) 異動会員 ※県南地区から中央地区に異動 1,000 × 1名 = 1,000 (地区会費のみ)
2. 事業収入	90,000	63,000	△ 27,000	第2回 中央地区協会研修会参加費(非会員11名×3,000) 第3回 中央地区協会研修会参加費(非会員6名×3,000) 第1回 男鹿潟上南秋地区研修会参加費(非会員3名×1,000) 第2回 男鹿潟上南秋地区研修会参加費(非会員3名×1,000) 第3回 男鹿潟上南秋地区研修会参加費(非会員6名×1,000)
3. 助成金	150,000	147,500	△ 2,500	秋田県介護支援専門員協会より(会員数295×500) ※H29年度新規入会者2名分含む
4. 雑収入	0	40,000	40,000	日本協会開催研修参加費助成金(災害支援ケアマネ研修、伝達研修)
5. 繰越金収入	220,320	220,320	0	前年度繰越金
合 計	2,764,320	2,809,320	45,000	

支出の部

単位:円

科 目	予算額(A)	決算額(B)	比較増減(△) (A)-(B)	備 考
1. 会議費	60,000	47,722	△ 12,278	役員会・監事会交通費等
2. 事業費	350,000	97,424	△ 252,576	講師謝礼・会場使用料・研修費など
3. 全国等会費	2,010,000	2,040,500	30,500	継続会員:252×6,500=1,638,000 新規会員:41×7,500=307,500 賛助個人:1×5,000=5,000 賛助団体:30,000×3=90,000
4. 事務費	180,000	213,710	33,710	通信費、事務用品(コピー用紙、封筒等)、振込み手数料他
5. 雑支出	150,000	108,840	△ 41,160	日本協会開催研修参加交通費等
6. 予備費	14,320	0	△ 14,320	
合 計	2,764,320	2,508,196	△ 256,124	

次年度繰越金(収支差引額) 301,124